Form No. 3406-917 Rev A

補助電源ユニット

Groundsmaster® 3320/3280-D および 7200/7210 トラクションユニット

モデル番号30382

取り付け要領

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	–	マシンの準備を行います。
2	電源リレー ロックナット ねじ ヒューズブロック アース端子ブロック ジャンパストリップ 電源ソケット キャップ	1 5 5 1 1 1 1 1	電源ユニットを取り付けます。
3	ワイヤハーネスコネクタ3個 ワイヤハーネス コネクタ7個 ヒューズ10A	1 1 1	ワイヤハーネスを配設します。

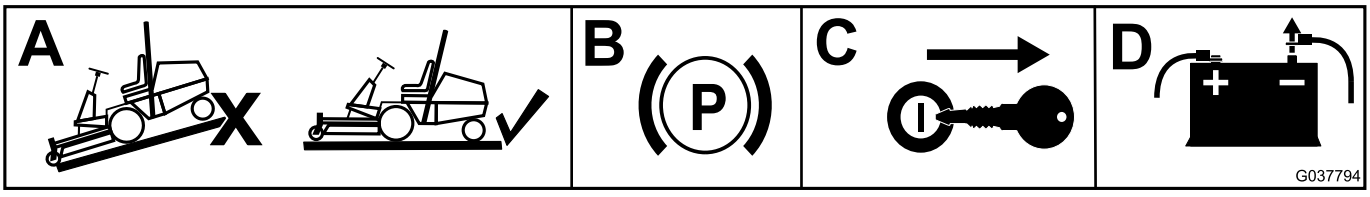
1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する図 1A。
2. 駐車ブレーキを掛ける図 1B。
3. キーを抜き取る図 1C
4. バッテリーから、マイナスケーブルを外す図 1D。



g037794

図 1

© 2016—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は www.Toro.com.

CE

この文書は翻訳です。 (JA)
Printed in the USA
禁無断転載

3406-917 A

2

電源ユニットを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	電源リレー
5	ロックナット
5	ねじ
1	ヒューズブロック
1	アース端子ブロック
1	ジャンパストリップ
1	電源ソケット
1	キャップ

グランドマスター 3320/3280-D の場合

1. コントロールパネルのプレートを固定しているつまみ付きねじ4本を外す図 2。

   注 機器の取り付けに必要な穴は、コントロールパネルのコンパートメントに開けてあります。

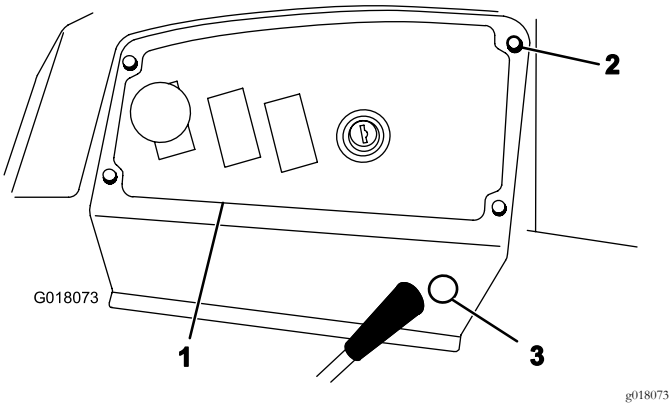


図 2

1. コントロールパネルのプレート
2. 蝶ねじ
3. 打ち抜きプラグ

2. コンパートメントの底部にアース端子ブロックを取り付けるねじ2本とロックナット2個を使用する図 3。

   注 ブラケットに平ナットがすでについている場合にはロックナットを使用しないでください。

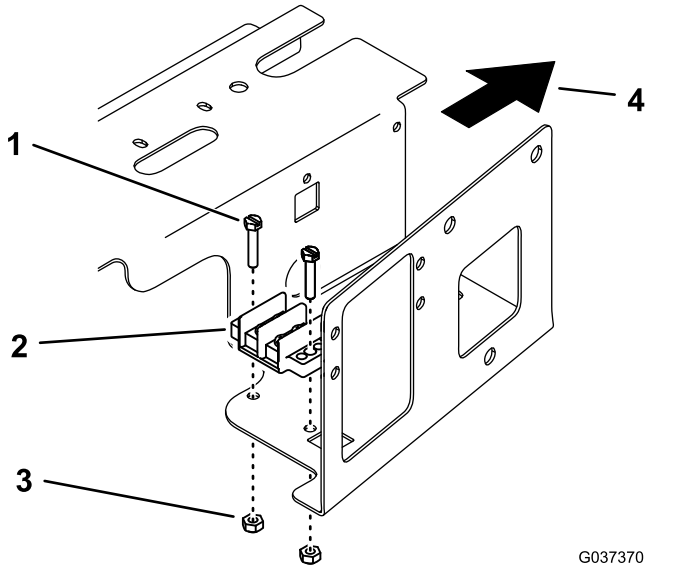


図 3

1. ねじ
2. アース端子ブロック
3. ロックナット
4. 前方

3. アース端子に、ジャンパストリップを取り付けるアース端子ねじのうちの2本を使用する。
4. コンパートメントの側部既存のヒューズブロックの上方にヒューズブロックを取り付けるねじ2本とロックナット2個を使用する図 4。

   注 ブラケットに平ナットがすでについている場合にはロックナットを使用しないでください。

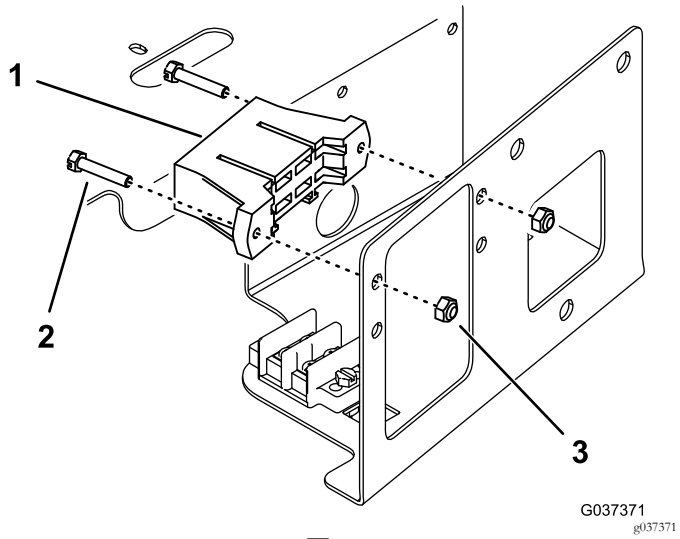


図 4
ヒューズブロックの電線は図示していない

1. ヒューズブロック
2. ねじ
3. ロックナット

5. コンパートメントの側面にある平ナットに電源リレーをねじ留めする図 5。

   注 平ナットが付いていない場合にはロックナットを使ってください。ロックナットを取り付けにくい場合は、取り付けパネルを固定しているねじ4本を外してパネルを外してください。

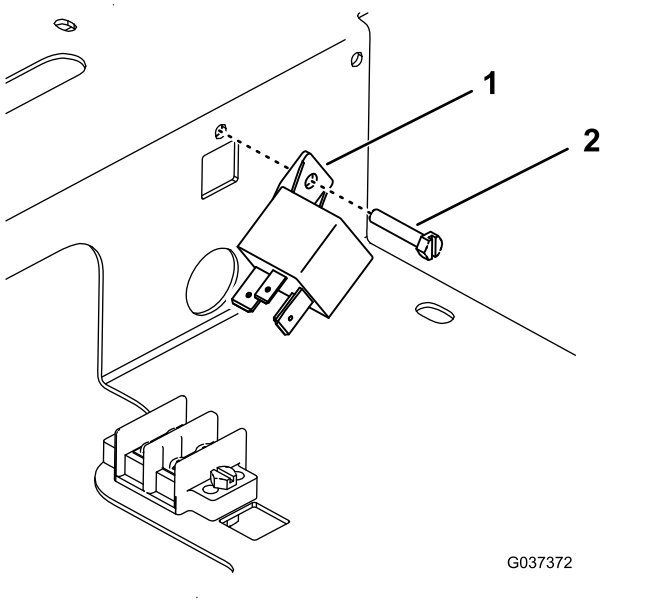


図 5

1. 電源リレー
2. ねじ

6. コントロールパネルプレートから打ち抜きプラグを打ち抜いて外す図 2。
7. 電源ソケットコネクタのボディについているアウターシェルをゆるめて外す。
8. コントロールパネルのプレートの運転席側から、電源ソケットを穴に入れ、アウターシェルで固定し、ソケットにキャップを取り付ける。図 6

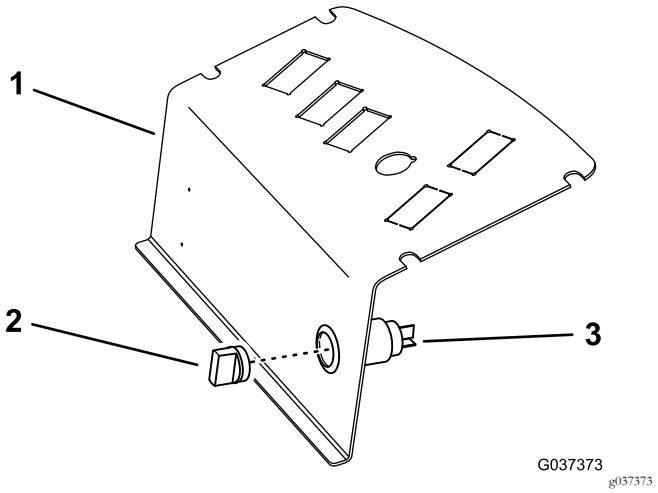


図 6

1. コントロールパネルのプレート
2. キャップ
3. 電源ソケット

グランドマスター 7200/7210 の場合

1. ラッチを外して運転席を倒す。
2. コントロールパネルアセンブリのラッチを外して取り出し、脇に置く図 7。

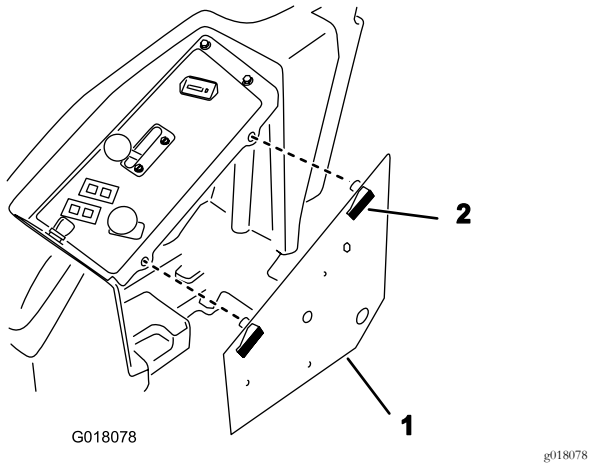


図 7

1. コントロールパネルアセンブリ
2. ラッチ

3. コントロールパネルアセンブリの底部にアース端子ブロックを取り付けるねじ2本とロックナット2個を使用する図 8。

   注 図 8に示すように、ねじはパネルの下側から取り付ける。

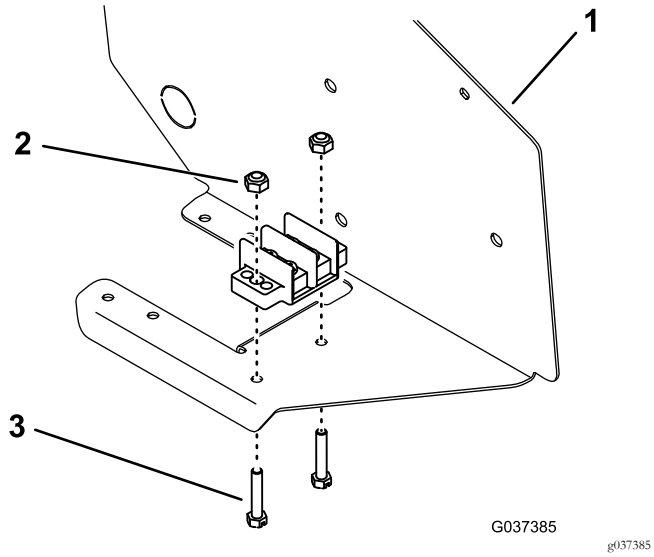


図 8

1. コントロールパネルアセンブリ
2. ロックナット
3. ねじ

4. アース端子に、ジャンパストリップを取り付けるアース端子ねじのうちの2本を使用する。
5. コントロールパネルアセンブリ底部既存のヒューズブロックの隣にヒューズブロックを取り付けるねじ2本とロックナット2個を使用 図 9。

   注 図 9に示すように、ねじはパネルの下側から取り付ける。

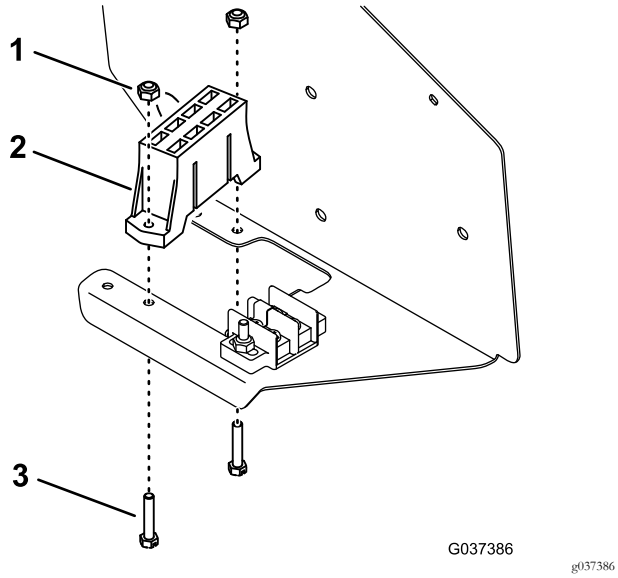


図 9

1. ロックナット
2. ヒューズブロック
3. ねじ

6. コントロールパネルの内側に、電源リレーをねじとナットで取り付ける 図 10。

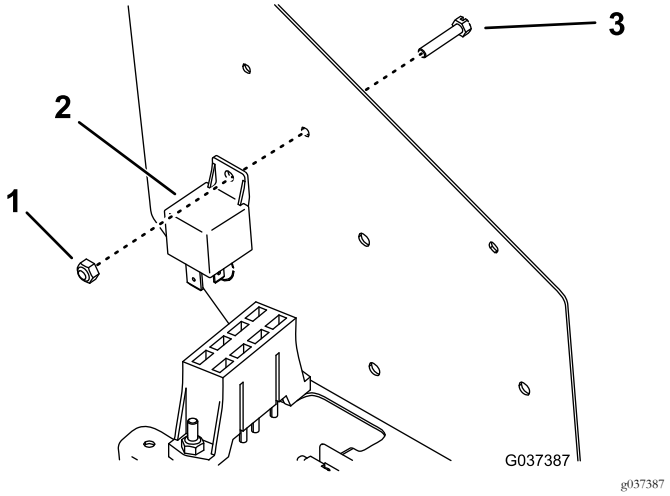


図 10

7. コントロールパネルから打ち抜きプラグを打ち抜いて外す 図 11。

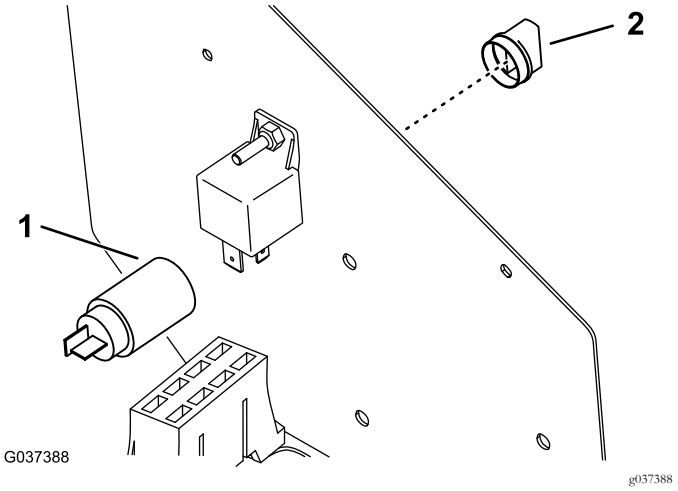


図 11

1. 打ち抜いた穴に入った状態
2. キャップの電源ソケット

8. 電源ソケットコネクタのボディについているアウターシェルをゆるめて外す。
9. コントロールパネルの運転席側から、電源ソケットを穴に入れ、アウターシェルで固定し、ソケットにキャップを取り付ける。

3

ワイヤハーネスを配設する

この作業に必要なパーツ

1	ワイヤハーネスコネクタ3個
1	ワイヤハーネス コネクタ7個
1	ヒューズ 10A

グランドマスター 3320/3280-D シリアル番号 250000001 259999999の場合

注 コネクタが 3 個ついたワイヤハーネスを使用します。

1. トラクションユニットのワイヤハーネスのアクセサリ用リレーを、電源リレーに接続する図 12。

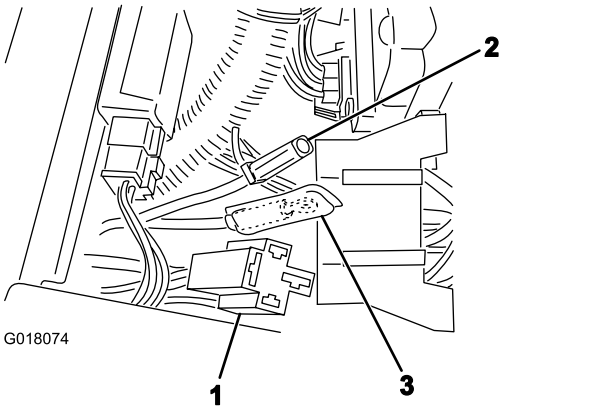


図 12

1. アクセサリ用リレーコネクタ
2. 太い赤い線
3. 黒線

2. 補助ヒューズブロックから出ている太い赤いワイヤ図 12を、トラクションユニットのハーネスから出ている対応コネクタに接続する。
3. キットのワイヤハーネスについている電源用コネクタを電源ソケットに接続する。

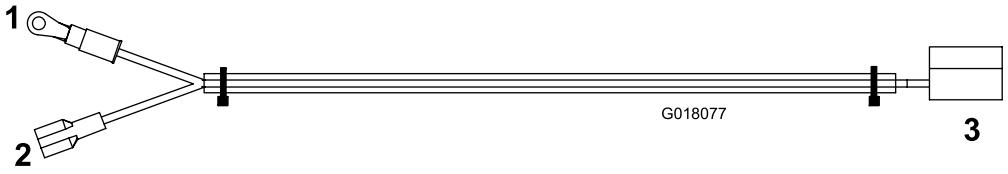


図 13

1. アースへ黒
2. ヒューズブロックへ黄
3. 電源ソケットへ

4. 黄色のワイヤを、ヒューズブロックのあいているリード線に接続する図 13。
5. トラクションユニットのワイヤハーネスの黒線とキットの黒線を、アースブロックに接続する図 12 と 図 13。
6. 黄色いワイヤを取り付けたスロットに 10A ヒューズを取り付ける。
7. コントロールパネルを元通りに取り付け、先ほど取り外したつまみねじで固定する。
8. バッテリーケーブルマイナスをバッテリーに接続する。

注 キットが正しく取り付けられている場合には、トラクションユニットのイグニッションスイッチが ON 位置にあるときのみ電源ソケットとヒューズブロックに給電されます。

グランドマスター 3320/3280-D シリアル番号 260000001 以上およびグランドマスター 7200/7210 の場合

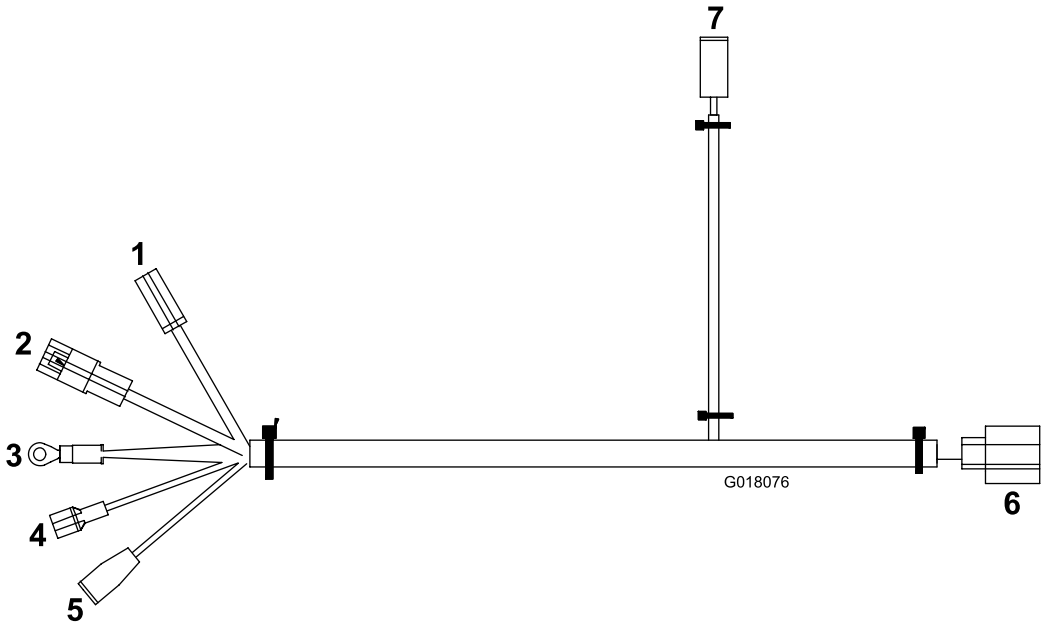
注 コネクタが 7 個ついたワイヤハーネスを使用します。手順については図 14を参照してください。

1. ワイヤハーネスとトラクションユニットのハーネスから出ている黒いアース線を、アース端子ブロックのねじ2本でブロックに接続する。
2. トラクションユニットのハーネスから出ている太い赤いワイヤを接続する。
3. ピンクの線を、トラクションユニットのハーネスから出ているピンクの線に接続する。

   注 ポーラートラックキット搭載のグランドマスター 7200/7210 では、上記に換えて、ワイヤハーネスから出ているピンクの線をポーラートラックのオレンジ色の未使用線に接続してください。
4. 白いワイヤスペード形の端子をヒューズブロックのスロットに差し込む。ヒューズスロットにヒューズ10Aを取り付ける。

   注 ヒューズを入れるスロットを間違えないことハーネスに接続されているスロットに入れること。上記以外のヒューズブロックのワイヤは、今回は使用しない。
5. ヒューズブロックから出ている太い赤いワイヤを、ワイヤハーネスから出ている対応するコネクタに接続する。
6. ワイヤハーネスのコネクタを、電源リレーコネクタに接続する。
7. ワイヤハーネスのコネクタを、電源ソケットのコネクタに接続する。
8. コントロールパネルを元通りに取り付け、先ほど取り外したつまみねじで固定する。
9. バッテリーケーブルマイナスをバッテリーに接続する。

   注 キットが正しく取り付けられている場合には、トラクションユニットのイグニッションスイッチが ON 位置にあるときのみ電源ソケットとヒューズブロックに給電されます。



g018076

図 14

1. 新しいヒューズブロックへ赤
2. トラクションユニットのハーネスへ赤
3. アースへ黒
4. ヒューズブロックは白
5. トラクションユニットのハーネスへピンク
6. 電源リレーへ
7. 電源ソケットへ

メモ



Count on it.